



美術館にすてきなニックネームをつけてね!

この美術館は「アンフォルメル中川村美術館」というちょっと長い名前です。きっと「アンフォルメル」って何? と思っていますね。それに、このヘンテコな建物は何なの! だれが何の目的でつくったの?

今から70~80年前のフランスで、画家たちが写生のような描き方をやめて、手や体のうごきにまかせて絵の具をぬった新しい作品をつくりました。それで、このような絵を、「形がない」=フランス語で「アンフォルメル」と呼ぶようになりました。日本でもこのような描き方に影響を受けた画家や彫刻家、それにお花の先生たちが何人も出てきました。パリに留学した経験のある鈴木崧(すずき・たかし 1898-1998)さんも、こうした作品に影響を受け、自分でもアンフォルメルのような絵を描きました。

そして、自分の絵や集めた作品をかざる美術館を建てる計画を考え、友人の紹介で中川村のながめの良い山の上に、アトリエと美術館をつくることにしたのです。そのころとても変わった建物を次々と設計して有名だった毛綱毅曠(もづな・きこう 1941-2001)さんに依頼しました。できあがってから、中川村が建物をゆずり受け、作品を寄付していただいてオープンし、それからは村の人々が守り続けて美術館は30年を迎えました。

そこで、いっそう親しまれる美術館をめざして、アンフォルメル中川村美術館の「愛称(ニックネーム)」を募集します。大勢の皆さんからのご応募をお待ちしています。



応募条件

◆どなたでも応募できます。ただし、一人1点まで。◆美術館の建物や展示の特徴がイメージでき、親しみやすく言いやすいもの。◆自作の未発表のもので、第三者の著作権、商標権などの知的財産権を侵害しないもの。

応募方法

◆愛称と読み方、理由、応募者氏名、住所、電話番号、年齢/学年などを記入しメールでお送りいただくか、応募用紙を美術館へ直接お持ちになるか郵送にて応募してください。

選考方法

◆審査はアンフォルメル中川村美術館および中川村教育委員会が担当します。審査結果の発表は3月上旬の予定です。◆採用決定者には文書で通知し、表彰を予定しています。賞金等はありません。作品名、理由、氏名をホームページなどで公表するとともに報道機関へ提供します。

その他

◆採用作品はやむを得ず補作する場合があります。◆採用作品に関する著作権その他一切の権利はアンフォルメル中川村美術館に属します。◆採用作品はアンフォルメル中川村美術館の広報・宣伝関係に使用します。◆応募者の個人情報とは本応募に関する業務に限って使用します。

お問い合わせ/応募先

アンフォルメル中川村美術館

〒399-3801 長野県上伊那郡中川村大草2124

TEL:0265-88-2680

※電話でのお問い合わせは、毎週火曜日、水曜日を除く午前10時から午後4時30分までにご利用します。12月1日から3月19日までは冬期休館のため、メールにてお問い合わせください。

E-mail:museuminf@cek.ne.jp

URL:https://www.informelmuseum.com

主催: アンフォルメル中川村美術館/中川村教育委員会
助成: 長野県地域発元気づくり支援金活用事業

【応募期間】2023年11月20日(月)ー2024年1月31日(水)

アンフォルメル中川村美術館 愛称(ニックネーム)募集

以下の応募用紙を切り取ってお持ちいただくか郵送してください

愛称応募用紙

愛称(フリガナ)	コメント/理由	
お名前(フリガナ)	年齢/学年	メールアドレス
ご住所	お電話番号	